

令和8年5月14日

保護者 様

みよし市立三吉小学校長 新美 貴宏

「保護者アンケート」について（お礼）

日頃は本校の教育活動に、御理解・御協力をありがとうございます。

さて、三吉小学校をさらによりよい学校としていくために、4月に「保護者アンケート」を行い、保護者のみなさまからの思いを聞かせていただきました。多くの方から御意見をいただき大変感謝しております。

今回、保護者のみなさまの思いに対する学校としての回答を記載させていただきます。「子どものために」という考えをもとにしていますが、すべてのことを実現させることはなかなか難しいことがあることを御理解いただけるとありがたいです。

1 三吉小学校の取組で「良いと感じられる取組（行事）」「続けてほしい取組（行事）」

- ◆マテバシイせんべいは、三吉小ならではのものなので、ずっと取組を続けてほしいです。（複数）
- ◆学芸会、運動会、子どものがんばりがみえるので楽しみにしています。（複数）
- ◆すもう大会、ポン菓子続けてほしい。（複数）
- ◆すもう大会やマテバシイせんべいづくりのお手伝いに行きたいと思っています。
- ◆運動会のリレー
- ◆5年生の田植え、稲刈り
- ◆漢字、計算コンクールは、毎月目標ができてよいと思います。
- ◆令和7年度の形での資源回収
- ◆校長室の開放について、子どもが遊びに行ったことをうれしそうに教えてくれました。（複数）
- ◆これまでにアンケートに細かく丁寧にお答えいただけたのがとてもありがたかったです。（複数）
- ◆いつもありがとうございます。

→【回答】

- ・学校及び学年行事に対して、多くの応援の御意見をありがとうございます。子どもたちが笑顔で学校生活を送ることができるように各種行事等をこれからも考えて取り組んでいきたいと考えています。今後も保護者のみなさまの御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

2 三吉小学校の取組で「見直しや改善した方が良いと感じられる取組（行事）」

- ◆運動会の熱中症対策が必要と感じます。子どもはもちろん、観覧席も全員日よけのテントが必要だと思います。
- ◆運動会が短すぎて少しさみしい気がします。
- ◆運動会において、可能であれば徒競争の前に名前をマイクで呼んでいただけるとありがたいです。

→【回答】

- ・運動会について、さまざまな御意見をありがとうございます。子どもたちにとって安心・安全な学校行事にすることを考えますと熱中症対策は必要なことであると考えています。秋の開催という時期の変更という御意見を過去にいただきましたが、秋には本校は学芸会を実施しており、同時期に二つの学校行事を行うことは子どもたちへの負担や準備の関係で難しいです。5月開催としますが、熱中症対策ということで今年度も市教育委員会からの支援により、子どもたちの席にはテントを設営します。保護者席へのテント設営も必要かとは思いますが、必要テント数の確保ができない状況です。まずは子どもたちへの配慮を最優先させていただきます。
- ・運動会を昔は昼食（お弁当）をはさみ終日開催をしていました。子どもたちの活躍の機会が多くあり良かった面もありますが、ここ近年の暑さのこともあり、子どもたちの健康面を考慮時間を縮めています。御理解いただきますようお願いいたします。
- ・徒競走の前に子どもの名前を紹介するという御意見ですが、個人情報扱いにもかかわってくる案件で、中には多くの人前で自分の子どもの名前を知らせてほしくないというお考えの保護者もみえることから、個人名を紹介することは控えさせていただきたいと思えます。

◆夏休み中の出校日は猛暑だったり台風だったりリスクが高いので不要と感ずみます。

→【回答】

- ・今年度、夏休み中に「出校日」として学校へ登校する形は実施しないこととします。ただ、学校として夏休みの後半に課題を提出する機会を設けなければなりません（評価のための時間確保や関係機関への作品提出のため）。日にちや時間帯は後日お知らせしますが、今年度は、8月24日（月）25日（火）26日（水）の3日間（午前中）に「三好下児童館」「西一色ふれあい会館」「福田児童館」に教員が出向き、子どもがそこに課題を提出するという形にしていきたいと考えています。

◆全学年は無理でも、6年生だけは全員土俵を使えるなどできたらうれしい。

→【回答】

- ・日程と学年予選会にかかる時間によりますので、できるかできないかを含め検討していきたいと思えます。

◆マラソン記録会やカヌー教室等、取組は続けてほしいですが、見学に行ってもよいか分かりづらいため、分かりやすく告知していただくと助かります。

→【回答】

- ・学校としては、学年通信やきずなメールなどでお知らせをしてきたという認識ではいたしましたが、分かりづらいものとなってしまっているようで、大変申し訳ありませんでした。保護者のみなさまにもっと分かりやすくお伝えできる方法を考えていきます。

◆学芸会や授業参観について、見直しをしてもよいかも知れません。

→【回答】

- ・学芸会については、本校での伝統的な行事の一つであり、保護者のみなさま、そして子どもたちが楽しみにしている行事であります。今後も大切にしていきたいと考えています。
- ・授業参観については、基本的には4～7月で1回、9～12月で1回、1～3月で1回と考え

ています。これまでのアンケートで、「通常の授業とは異なる子どもの様子も参観したい」という御意見もありましたので、今年度は9月の授業参観として、すもう大会（学年予選会）（9月14日（月）～16日（水））を授業参観としていく予定です。

- ・また、授業参観日以外でも、保護者の方の御都合に合わせて、子どもの様子を参観していただいても構いません。その際には、事前に連絡帳やきずなメール、お電話で御連絡をいただきますようお願いいたします。

◆6月は雨が多いので、プール開きをもっと遅らせて、いっそのことプールの授業は9月からがよいと思います。

→【回答】

- ・御意見ありがとうございます。9月も暑い日が続くので、9月の水泳授業というお考えも理解できます。しかし、9月の水泳の授業を実施していくためには、そこにいたるまでのプールの清掃や水質管理などの諸問題解決やプールの維持管理費を考えていく必要があり、難しいのが現状です。近年、気温が高すぎて午後になるとプールに入ることができないという状況も生まれていますので、全学年の水泳の授業をできるだけ午前中に実施するなどの工夫をしながら、子どもたちができるだけプールに入ることができるような機会を確保して、7月末までの水泳授業として進めていきたいと思っています。

◆低学年の算数にもう一人先生を入れてほしい。

◆高学年の算数を少人数指導で授業をしてほしい。

→【回答】

- ・理想はすべての授業に複数の教員が入り、全体指導＋個別指導ができるという形です。しかし、それを実施するためには、それだけの教員数が必要になってきます。今年度はすべての授業とはいきませんが、1～3年生の授業において各クラス数時間ずつティーム・ティーチング制度（授業を行うメインの教員＋個別指導を行うサブの教員）で授業を実施していきます。教員数にもよりますが、ゆくゆくは高学年もティーム・ティーチングもしくは少人数指導ができるように考えていきたいと思っています。

◆校外学習について、学びも大切だと思いますが、子どもたちがわくわくできるような公園などで楽しめる行き先もあるとうれしいです。

→【回答】

- ・子どもたちが「学び」と「楽しみ」の両方を感じられるような場所を考えていきます。

◆11：45下校はやめてほしいです。3km近く歩いて帰ると、12：30過ぎて家に着きます。子どもはおなかペコペコです。

→【回答】

- ・下校時刻については、御心配をおかけし申し訳ありませんが、現状維持でお願いできればと思います。年間で何日か学校の諸事情等で早く帰る日ができてしまっていますが、あまりにも早い下校時刻にすると年間授業数が少なくなり、国の示す標準授業時間数を下回ってしまうおそれがあります。そのため早く帰る日についても、できるだけ授業数を確保していきたいと思っていますので御理解ください。

◆すもう大会で、細身の子なので不安がっています。(複数)

→【回答】

- ・子どもたちはそれぞれ個性があります。学習が得意な子どももいれば運動が得意な子どももいます。同様にすもう大会が楽しみな子どももいれば不安を感じる子どもがいることは不思議ではありません。学校として大切にしたいことは、目の前にある取組に「自分なりに精いっぱい努力をしようとする前向きな気持ち」です。学校と保護者のみなさまが手を取り合って子どもを励まし、がんばりに対して大いに認めていく。そうした取組に御協力ください。

3 その他(自由記述)※年間とおしてのことや来年度に向けての内容でも可

◆いつも楽しく、先生もすごく頼れて三吉小学校でよかったと思っています。(複数)

◆入学して数日経ちましたが、子どもが毎日楽しいと帰ってきます。

◆学級にもよりますが、昨年度、大縄跳びへの取組がすばらしかったと思います。目標を立て、その目標を達成するにはどうしたらよいかを子どもたちに考えさせ、少しずつ成功体験を積み重ね自信をもたせていく。毎日大縄の話を、さまざまな表情や感情で話してくれる子どもの姿があり成長を感じました。あきらめない気持ちや友達への声のかけ方等たくさん学べたと思います。

◆日頃より子どもたちの様子を伝えてくださりありがとうございます。「かがやく三吉っ子」いつも楽しみに拝見しております。校長室に遊びに行けるなどの取組も、今後もぜひ続けてほしいです。

→【回答】

- ・本校では今年度「☺笑顔☺」をキーワードとして子どもも教職員も笑顔で学校生活を送ることができることを目標としています。保護者のみなさまの応援のメッセージが私たちにとって大きな活力となります。誠にありがとうございます。

◆一番に子どもたちの安全に配慮してほしいです。昨今の情勢で非常に不安になることがあります。

◆前回のアンケートに対する回答で、登下校の対応は「学校以外が担うべき業務」であり、各家庭で、とのお考えでしたので、なるべく親の判断で送迎したいです。通学班の班長だとしても、自分の子だけ車で送迎することをご了承いただきたいです。

→【回答】

- ・登下校については、保護者のみなさまにさまざまなお考えがあることは承知しています。通学班の班長であっても、保護者の方の判断で送り迎えをしていただいても大丈夫です。気温や天候によって対応を考えられると思いますが、基本的には各通学班は出発時刻になったら、出発することとしています。

◆集合場所までの通り道、地域の人の庭に入る子どもがいます。冬はその家の庭から氷を取ってきて地面や人に向かって投げってきます。その家は集合場所付近なのですが、以前、家主から「私の家は集合場所ではないので集まらないで」と注意されたと聞きました。ですが、子どもにその話が伝わっていないのでまだ続いています。通学班会の時に、人の家の敷地に入らない、物を取ってこない、その敷地は集合場所ではありませんとお話をお願いします。

→【回答】

- ・各集合場所等での子どもの様子について御意見をいただきありがとうございます。地域の方に御迷惑をおかけしてはいけませんので、通学班会などで継続的に指導を進めていきます。

◆通学班の人数が多すぎると感じる時がある。信号1回で渡れない。信号を渡れない子を責める声も何度も聞いた。後ろの子だけ遅れていき、追いつこうと途中で走って追いかけていた。他校の子と話をすると人数にびっくりされるので、調整できないのか。

→【回答】

・各通学班の人数についてですが、各地域や通学班ごとによって実情が異なっています。地域によっては地域ボランティアの方が子どもたちと一緒に登下校をしてくださっています。もし、各通学班の人数を少なくした場合、班の数が増え、班ごとの間隔ができることで地域ボランティアの方がすべての班の見守りができなくなるケースが考えられます。こうした実情をふまえ、まずは今の形で見守っていきたいと考えています。今後、不都合なことがありましたらその都度御意見をいただき対応していきたいと考えています。

◆年々暑くなる気候によって夏の登下校に不安を感じています。夏だけでもスクールバス等あるとよいのですが。水筒も夏に大きなものに満タンに入れるとかなり重たく、それでも足りないことがあります。学校でもお茶を購入できたり、水を飲めたりするとありがたいです。

→【回答】

・気温が高い日については、水分補給がとても重要です。スクールバスは学校としての取組は難しいです。多めの水分を持たせていただくとありがたいです。水筒が空になってしまった場合は、水道の水を補給するように学校でも声かけをしていきます。

◆下校で子どもが集合するとき、異常に長く時間をとられているように思います。最初に出てきた子が待つ時間を一度測ってみてはどうでしょうか。世間とかけはなれているように思います。

→【回答】

・下校集合場所に子どもが早く集まったからといって、下校時刻を早めることは各御家庭の事情からできませんので、できるだけ下校集合場所で待つ時間が長くないように時間に配慮しながら子どもたちを教室から出すように心がけます。

◆尿検査について、自分の物やお友達の物が提出する際に、見えない配慮をお願いしたいです。

→【回答】

・今年度、尿検査を回収する際にはその場に担任が立ち会い、個人のプライバシーに配慮する形で行いました。今後も継続していきます。

◆すもう大会やマラソン記録会のように、なわとび大会（大縄でなく個人の）があると、体の小さい子や走るのが得意でない子も活躍できる場が与えられるかもしれません。

◆見ていてとてもおもしろいですし、楽しみにしていますが、学芸会で劇を作りあげるととても大変だと思います。授業の延長として調べたことを発表したり、好きなことを披露したりするなど、先生たちの負担を減らしていったらどうでしょうか。また授業参観は年に2回ほどでもよいのではないかと。これも先生の負担軽減になると思います。

◆すもう大会の授業参観は3日間ありますが、兄弟は一緒の日にしていただけますか。3人いるので仕事の休みが3日もとれません。

◆運動会代休予備日の意味が分からなかったので説明書きがほしいです。

→【回答】

- ・御意見ありがとうございます。子どもたちが充実した学校生活を送ることができるように、私たち教職員は努力をしていきます。なわとび大会も一つの案として参考にさせていただきます。
- ・教職員の負担軽減のことを考えていただきありがとうございます。子どもたちの楽しみを大切にしていきたいと考えていますので、学校としてはいろいろなことを削減していくという考えよりも、子どもたちや保護者のみなさまが楽しみしている行事の内容や方法を見直し、より効果的・効率的にできないかという視点で今後も検討をしていきます。
- ・今年度、9月14日（月）15日（火）16日（水）を授業参観とし、すもう大会の学年予選会を予定しています。すべての御家庭の兄弟姉妹を考慮しての日程を組むことは難しいと思っています。保護者のみなさまの御都合のつく限りでの参観をお願いしたいと思います。
- ・「運動会代休予備日」という言葉がなかなかなじみがないため、理解しにくく大変申し訳ありませんでした。運動会は天候によって左右されるものなので、さまざまなパターンを想定して予定を組んでいます。

【5月23日（土）運動会が実施できた場合】

- 5月23日（土）運動会実施（弁当の必要はありません）
- 5月24日（日）休み
- 5月25日（月）運動会の代休（土曜日に登校した分）
- 5月26日（火）通常日課（弁当が必要です）

【5月23日（土）雨天等で運動会を24日（日）に延期にした場合】

- 5月23日（土）授業日（午前中の授業、弁当の必要はありません）
- 5月24日（日）運動会実施（弁当の必要はありません）
- 5月25日（月）休み（土曜日に登校した分）
- 5月26日（火）休み（日曜日に登校した分） ※「運動会代休予備日」

【5月23日（土）も24日（日）も雨天等のため運動会が実施できない場合】

- 5月23日（土）授業日（午前中の授業、弁当の必要はありません）
- 5月24日（日）休み
- 5月25日（月）休み（土曜日に登校した分）
- 5月26日（火）運動会実施（午後には授業を行うので弁当が必要です）

◆行事や校外学習、派遣事業など、タブレットで撮影した写真を、必要な時は先生に許可を取ったうえで、データのダウンロードをすることができると、とてもうれしいです。

◆「はいチーズ」などのサービスを活用して、子どもの様子を写真で見られるのがうれしく、思い出にも残るので、掲載や購入の機会を増やしていただけるとうれしいです。

→【回答】

- ・学校が記録写真として撮影した写真のデータを学校外に提供することはできませんので御理解いただきますようよろしくお願いいたします。
- ・写真撮影および販売に関するサービスについては、卒業アルバムを含めた写真業者との契約の関係もありますので、できるかどうかも含めて考えていくためのお時間をください。

◆前回のアンケートにも書いている方がみえましたが、10歳には10歳の、12歳には12歳のその年に応じた性教育を学校で行ってほしい。家庭でもしますが、クラスメイトと一緒に学ぶことで、人目を気にしたり、恥ずかしがらずに相談できたりすると思うからです。子どものつくり方、性交渉についても、今の教育のままではAVのような情報で学んでしまうのでとても心配です。

→【回答】

- ・性教育につきましては、学校でも指導する機会が必要であると考えています。現在は保健の授業で性教育を行っている学年もあります。また、高学年の宿泊行事に関して、女子児童を対象に事前に養護教諭から性教育を実施しています。また、読み聞かせでも、学年に応じた性に関する絵本をもとに、読み聞かせを行うことに取り組んでいます。今後も継続して取り組んでいき、子どもたちに正しい性のあり方について学んでいくことができるように努力をしていきます。

◆PTAを廃止して、その都度ボランティアを募集する形でもよいのではないか。(複数)

→【回答】

- ・PTAとは保護者のみなさまと学校の教職員とが手を取り合って一緒に子どもを見守り、育てていく組織です。確かに各種行事に対しては、ボランティアを募ることで多くの大人の目で子どもを見守ることができ、安心・安全に行事を行うことは可能だと考えます。ただ、現在のPTAの形と比較をした時に、その都度ボランティアを募集する形が、はたして学校と家庭・保護者とが年間とおしてしっかりと協力体制が確保できるかどうかという心配があります。令和8年度は現在の形で進めさせていただきたいと考えています。

◆教員の言動が気になります。一部の子どものことで10回やり直しをさせられたと聞き違和感を感じました。なぜやり直しをさせられるのか理解ができていなかったなので、意図を説明してあげてください。先生なりの考えがあるとは思いますが、その意味を伝えてあげてほしいです。

→【回答】

- ・教員の言動や子どもたちへの対応について御心配をおかけし大変申し訳ありません。さまざまな場面で子どもたちへ指導する機会がありますが、大切なのは「なぜそのことが必要なのか」を子どもたちが理解し、納得することだと思っています。そうした子どもに寄り添った姿勢を大切にしていけるように努力をしていきます。

◆給食エプロンを個人持ちにしてほしいです。香害を言われる方もいますし、中学では個人持ちになると思うので、サイズアウトしなければ、中学校でも引き続き使えば経済的負担も少ないと思う。

→【回答】

- ・御意見ありがとうございます。他小学校でも同じような御意見をいただいているという話を聞きました。意図は理解できますので、確約はできませんが前向きに検討させていただきます。

◆体操服で登校時に着ていってよいのか、学校で着替えるのか分かりませんでした。

◆週の予定などで、「給食セット」の中身がどんなものなのか分かりませんでした。

◆予定で「国音生」「算生生」などあまり意味が分かりません。

→【回答】

- ・説明が不足していて申し訳ありませんでした。特に1年生が第一子の御家庭につきましては学校が通常使用している言葉がなかなか馴染みのないものであり、配慮が足りなかったと反省しています。基本的には体操服が必要な時は、体操服で登校していただいて構いません。また、授業の予定では省略して伝えている部分もあります（例：国語→国 生活科→生など）。子どもたちや保護者のみなさまにとって分かりやすく伝わるように努力をしていきます。

◆ホームページにパスワードをかけてほしい。

→【回答】

- ・御意見ありがとうございます。ホームページに学校からのさまざまなお知らせを掲載していますが、基本的には個人が特定されるような情報を載せることはしません。また、写真につきましても「できるだけ多数が写っているもの」「机にはってある氏名は塗りつぶす」「子どもたちの後ろから撮ったもの」を中心としています。できるだけたくさんの人に学校の様子を知っていただきたいという意図から現状での運用を考えています。不都合等が生じましたら、その都度対応をさせていただきます。

<<参考>>

昨年度、カバン（ランドセル）と学習用具の持ち帰りについて多くの方から御意見をいただきました。今年度、お子さんが1年生で第一子という保護者の方につきましては、周知されていないと思われるので、参考として昨年度、回答させていただいた内容を掲載します。

①ランドセルでなくリュックサックではいけないのか（重さ、暑さ対策として）。

→リュックサックを使用してはいけないということはありません。御家庭の判断でランドセルでなく、リュックサックを使用していただいても構いません。特に使用期間を限定することとはせず、年間とおしての対応とします。ただ、トラブルや事故防止のため、小さなぬいぐるみなどのマスコットをカバンに付けてくることはおやめください。

②毎日学習用具を持ち帰るのは子どもにとって重くて負担である。

→学習用具について基本は学校に置いていき、宿題などで必要な学習用具を持ち帰るという形ですので、御承知おきください。

○ここに掲載した御意見がすべてでなく、他にも「こうしたらどうか」といった建設的な御意見をいただいています。少しでも要望にお応えできるように考えていきたいと思えます。ただ、すべてのことができるというわけではありませんので御理解ください。

○今年度、9月と1月にも同様なアンケートを取らせていただく予定です（任意回答）。また、12月には市全体で行っている学校評価アンケートを予定しています。

○こうした機会に限らず、学校の運営に関係することで確認したいということがありましたら、遠慮なく校長もしくは教頭へ問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

校 長 新美 貴宏

電 話 0561-34-3888